

苫小牧市再生可能エネルギーゾーニング検討業務
提案書作成要領

令和4年7月

苫小牧市

1 業務名

苫小牧市再生可能エネルギーゾーニング検討業務

2 企画提案書の作成、提出

次に定めるところにより企画提案書を作成し、提出するものとする。

(1) 企画提案書（様式1～3は既定様式。様式4以降は任意様式）

企画提案書には「3 提案事項及び審査事項」に示す事項について記載すること。また、次の要件、企画により作成すること。

ア A4判、片面印刷で以下の構成で見出しに様式名を記述し、下部にページの通し番号を付すこと。各様式は以下に記述がない限り、任意様式1ページ以内とする。

様式1 : 「実施スケジュール」

業務工程表を各作業項目で表現すること。

令和4年10月1日～令和5年3月31日とすること。

様式2-1 : 「配置技術者」

配置技術者の氏名・役割・保有資格・主な関連業務の実績を記述すること。

関連業務の定義は様式3に準じる。

様式2-2 : 「業務実施体制」

業務履行体制について、フローチャート等を用いて記載すること。

様式3 : 「企業の業務実績」

国・都道府県・市町村における、ゾーニング調査や地域との合意形成支援、環境情報整備に係る業務について記載すること。

～様式4以降：任意様式（ページ左上に様式番号を記載すること）～

様式4 : 「業務の実施方針」

様式5 : 「太陽光発電・風力発電に係る既存情報の収集・整理」

様式6 : 「ヒアリング調査」

様式7 : 「現地調査（景観調査）」

様式8 : 「ゾーニングマップの作成」

様式9 : 「再エネ導入方針の検討」

様式10 : 「環境配慮条例の検討資料」

様式11 : 「事業経費参考内訳書」

イ 文字サイズは10.5ポイント以上とし、文書の補完のために、写真、イラスト等を用いることも可とする。

ウ 企画提案は、一企画提案者につき1つ限りとする。

エ 企画提案書の提出期限後の訂正、追加、差し替え及び再提出は認めない。

オ 表紙、目次はページ数にカウントしない。

カ 企画提案書の内容は、実施可能なものとし、必要に応じて図等を使用し、簡潔に記載すること。

(2) 事業経費参考内訳書

3 提案事項及び審査事項

本業務の条件を満たす内容とし、次に掲げる項目順に提案すること。

【業務遂行能力に関する項目】

(1) 実施スケジュール

- ・本業務を期日までに確実に遂行できるような事業計画であるか。

(2) 業務実施体制・配置技術者

- ・業務を効果的・効率的に実施するための資格、経験、専門知識、人数等、適切な業務実施体制を有しているか。GIS等の専門技術を有しているか。

(3) 企業の業務内容及び実績

- ・国、都道府県、市町村において、ゾーニング調査や地域との合意形成支援、環境情報整備関連業務の実績を有しているか。

【企画提案に関する項目】

(1) 業務の実施方針

- ・本業務の実施目的、業務内容を理解した上で、全体の実施方針が提案されているか。

(2) 太陽光発電・風力発電に係る既存情報の収集・整理

- ・自然的・社会的条件について、既存資料の収集・整理について、収集対象は適切かつ広範囲であるか。

(3) ヒアリング調査

- ・自然関連、港湾、産業、発電等の団体や先行利用者、有識者や行政機関等、ゾーニングや景観条例策定の為に必要なヒアリング先を網羅しているか。

(4) 現地調査（景観調査）

- ・ゾーニングに必要な情報を収集し、発電施設をイメージする資料の作成に必要な調査内容であるか。

(5) ゾーニングマップの作成

- ・GISデータ等の技術を活用し、環境省等の示すマニュアルの示す内容に沿ったマップを作成し、保全エリア・調整エリア・促進等エリア設定がされているか。

(6) 再エネ導入方針の検討

- ・ゾーニングやヒアリングの結果に応じた、再エネ導入方針の設定を行えるか。

(7) 環境配慮条例の検討資料

- ・本事業の成果を踏まえた、景観配慮条例の設定に向けた検討・調整が実施可能か。

(8) 見積額の内容

- ・具体性があるか。
- ・適正な価格設定になっているか。

4 提出

- (1) 提出部数 10部
- (2) 提出場所 苫小牧市旭町4丁目5番6号
苫小牧市環境衛生部環境保全課（ゼロカーボン担当）
電話：0144-84-1620
- (3) 提出期限 令和4年9月9日（金）午後5時15分（必着）
- (4) 提出方法 持参又は郵送
※郵送の場合は、書留又は簡易書留による。

5 問い合わせ先

上記、提出場所と同じ。